

1 題材について

(1) 〈児童の実態〉

本学級の児童は、毎日の宿題を忘れずにやってくる児童が多い。その中でも自主学習は、学校でやったテストをもう一度やったり、絵や図をいれて工夫したわかりやすいノートにしたりと楽しみながら学習をしている児童もいる。しかし、多くの児童は宿題として出された課題をただ提出するためにやっているだけである。学習をすることの必要性や、有用性まで考えて学習をすることができていない。また、将来の夢をもっている児童は多いものの、その夢に向けてどんな努力をすればよいのかまでは考えておらず、具体的に行動をしている児童は少ない。

(2) 〈題材設定の理由〉

本題材は学級活動(3)の「主体的な学習態度の形成と学校図書館の利用」に位置づくものである。この内容は児童が学ぶことに興味や関心をもち、自ら進んで学習に取り組むことや自己のキャリア形成と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組むこと、学習活動を振り返って次に生かす主体的な学びの実現に向けた取組となる。この学習を通して、自分自身の夢や目標を考えられるようにし、達成するために今できることはどのようなことなのかを考えることで、行動を起こすきっかけとしたい。また、どんな夢や目標も学習をすることで近づくことができることに気付かせ、学習に意欲的に取り組む態度を育てたいと考え、本題材を設定した。

2 事前の活動

目指す児童の姿と評価方法

- 自分の夢や目標をもち、それを実現するために今やることがあるか把握している。
- 家庭学習にどのように取り組んでいるか振り返り、これまでの自分の学習態度を自己評価することができる。

児童の活動(・)及び指導上の留意点(○)

- 自分自身の夢や目標がどんなものなのか確認しておく。
- 当日の題材について知る。
- 題材に関わる課題を確認し、一人一人がアンケート調査に取り組む。
- 題材について問題意識を高めておくため事前に周知しておく。
- 個々の児童が解決、改善すべき問題であることを伝え、問題意識の共有化を図る
- 児童の問題状況をアンケート調査で確認しておき、資料をまとめる。
- 保護者にもアンケートを依頼する。

事前アンケート

家庭学習の取組について

- 夢や目標はありますか?
- どれくらいの時間学習に取り組んでいますか?
- どれくらいの量(ページ)を学習していますか?
- 自主学習では、どのような内容に取り組んでいますか?
- 学習に取り組む時に困ったことはありますか?

3 本時の活動

目指す児童の姿

- 自分の夢や目標を実現するために今できることはなんなのか、具体的に考えることができる。(発言・観察)【関心・意欲・態度】
- 自分の夢や目標を実現するためには学習が必要であることに気づき、今できる家庭学習の工夫を考えることができる。(カード・観察)【思考・判断・実践】

〈指導過程〉

1 〈現状の把握〉

自分の夢や目標が何かを改めてふりかえらせ、それを実現するために今できることを考えられるようにする。

- アンケートから、このクラスにはどんな夢や目標があるのかを把握する
- 夢や目標を実現するために、今できることを考え、発表する

2 〈原因の追求・学習の必要性〉

どんな夢や目標も、今できることの中に学習を頑張ることが入っていることに気づけるようにし、なぜ必要なのか考えられるようにする。

- なぜ学習が必要なのか考え、発表する
- 学習することで夢や目標に近づけることに気づく

3 〈よりよい家庭学習のための話し合い〉

5年1組の家庭学習の課題を知らせ、向上させるにはどうしたらよいか考えられるようにする。

- アンケートから、家庭学習の課題にはどんなことがあるか把握する。
- どう取り組めばよりよい家庭学習になるか考え、発表する

4 〈個人目標の意思決定〉

自分自身を見つめ直し、今の自分が実現可能であるめあてを立てることができるようにする。

- (いつ、何を、どのように、どうする)
- 数名の友だちのめあてを聞く

4 事後の活動

目指す児童の姿と評価方法

- 児童自身が意思決定したことや工夫点を確実に実践している。
- 実践が習慣化するように、ふりかえりの時間を毎日作り、前日の放課後やその日に行った実践を記入する。(がんばりカード・観察)

児童の活動(・)及び指導上の留意点(○)

- 各自、帰りの会のふりかえりの時間にどんなことをしたのかを記入することで、日々の成果を記録していく。
- 毎日やっていくことで慣れてきたら、やる項目を増やすなど、日々できることを増やしていく。
- 定期的に、これまでの成果をふりかえり、できるようになったことを振り返る。
- 児童の個人目標を確認し、修正等が必要であれば指導する。
- がんばりカードを用いて個人目標に対しての自身の取組はどうであったか、毎日振り返られるようにする。
- 定期的にこれまでの成果を確認することで、次への意欲へとつながられるようにする。

〈よりよい意思決定に向けて〉

- 問題の原因及び改善の必要性を十分に踏まえた上で、「見つける」段階で様々な視点で考えを引き出す。(思考の拡散)

- 継続して行うことができるよう、少し頑張ればできる目標をたて、少しずつレベルアップしていくように計画を立てられるようにする。

5/24

目標に向けて学習しよう
～今自分にできること～

つかむ

今までの自分を振り返る

グラフ① 夢や目標はありますか?

グラフ② どれくらいの時間学習に取り組んでいますか?

グラフ③ どれくらいの量(ページ)を学習していますか?

グラフ④ 自主学習では、どのような内容に取り組んでいますか?

グラフ⑤ 学習に取り組む時に困ったことはありますか?

深谷の子6つの誓い
わたしは毎日勉強します

さぐる

なぜ、学習することが必要なのか?

- テストで良い点数を取れる
- 授業でやったことがもっと理解できる
- 大人になっても必要だから
- 高校や大学に行くときに必要

家庭学習で困っていることなど

- 自主学習で何をやれば良いかわからない
- やり始める時間が遅くなる
- テレビやスマホを見ながらやっている
- 集中力がなくて時間がかかる

見つける

今自分にできること

- テストをもう一度やる
- 計道を4回やる
- 自主学習でも漢字をやる
- 時間を計って同じ問題をやる
- 毎日自主学習1ページ
- 始める時刻を決める
- 遊びに行く前に宿題
- テレビやスマホを消す
- 土日の朝に勉強する
- テスト前に復習する

決める

これからがんばること

- 宿題を始める時刻を決めて、宿題以外に自主学習を1ページやる
- テストが返ってきたら、時間を計って3回は同じ問題を解く

→ どの夢や目標も勉強することで近づける